

KUIS トルンアンサンブル 第1期生 卒業記念公演 ～Last Performance～

サークル発足から努力を重ねてきた卒業生による最後のパフォーマンスに、是非多くの方のエールをお送りいただきたいです。
温もり溢れるベトナム竹の響き、思い溢れる感動のステージを是非ご一緒に！（小栗久美子）



出演：KUIS トルンアンサンブル / 小栗久美子（トルン）
ゲスト：森川拓哉（バイオリン） / 佐藤直子（パーカッション）

日時：2020年1月31日（金）18:30 開演（18:00 開場）

会場：アイリスホール（東京都葛飾区立石 6-33-1 かつしかシンフォニーヒルズ）

全席自由 1500円（当日2000円）

【チケットお申込み】

o.g.music（オージーミュージック）

E-mail：o.g.music@trung.jp

FAX：045-593-1496

※かつしかシンフォニーヒルズ

チケットセンター窓口でも販売いたしております。



主催：o.g.music（オージーミュージック）

後援：駐日ベトナム社会主義共和国大使館 / ベトナム航空 / 神田外語大学 / マリンバ北星会

お問合せ：045-593-1859（o.g.music）

【出演者・ゲストプロフィール】



KUIS トルンアンサンブル

トルン奏者小栗久美子が監督・指導のもと、2017年に発足した神田外語大学公認学生トルンサークル。学内のイベントや学園祭に出演するほか、小栗久美子とともに学外でも演奏経験を重ねており、これまでに代々木公園にて毎年開催されているベトナムフェスティバルや神奈川県が主催するベトナムフェスタ in 神奈川などにも出演。日本初のトルンサークルとして注目を集めている。



小栗久美子 / Oguri Kumiko (トルン)

東京外国語大学ベトナム語学科卒。同大学大学院修了。学生時代にトルンの歴史研究及び演奏技術を学びにベトナムへ留学。トルンをマイ・ティ・ライ、ドー・ロック、グエン・トゥ・トゥイ各氏に師事。数々のリサイタルや自主企画公演を開催。師匠にあたるライ氏とそのご家族「チェ・ヴィエット・ファミリーバンド」をベトナムより招き、横浜みなとみらいホール、福島市音楽堂にて企画・開催した「ベトナムバンブーコンサート」は夢の師弟共演として好評を博した。日本におけるトルンの第一人者として駐日ベトナム大使館やベトナム航空より招かれるほか、全国各地で演奏活動を展開。ベトナムの国家主席や書記長来日祝賀会でも度々御前演奏を行っている。オリジナル曲を収めた1stアルバムとベトナム人奏者とともにハノイで収録した2ndアルバムをリリース。日本経済新聞の文化面をはじめ、新聞や雑誌で数多く紹介されるほか、TVやラジオ番組にも出演多数。その他レコーディングの参加、大学で講師を務めるなど活動の幅を広げている。o.g.music主宰。神田外語大学非常勤講師。



森川拓哉 / Morikawa Takuya (ヴァイオリン)

早稲田大学卒業後、パークリー音楽大学に留学。帰国後はフラメンコ、ジャズを中心に民俗音楽、中世音楽、宗教音楽、電子音楽、即興、プログレ、現代音楽と様々なジャンル、楽器の演奏家との共演を重ねる。30ヶ国以上の民俗音楽奏者との共演を重ね、多彩な音楽活動の中から培った音楽言語、音楽観、和声感覚、リズム感覚に基づく作編曲が評価され数々の舞踊公演やアルバム制作に音楽監督、演奏家として参加し自らも舞踊作品をプロデュースしている。演奏家のプロデュースやテレビ番組の音楽担当を多数つとめている。現在放送中の番組NHK「レシピ 私を作ったごはん」ではサウンドトラックを、BSテレ東「おんがく交差点」では編曲を担当している。



佐藤直子 / Sato Naoko (パーカッション)

桐朋学園大学音楽学部卒業。同研究課程修了。オーケストラ・現代音楽の打楽器、鍵盤打楽器を佐野恭一、安倍圭子、加藤訓子各氏に師事。卒業後よりラテン、民族打楽器を独学で始め、都内ジャズライブハウスのセッションホストを多数務める。邦楽打楽器を西川啓光氏に師事。日本・中国・韓国の伝統楽器による楽団 Orchestra Asia に数年間在籍、国内外の公演に参加。高木正勝コンサート「タイ・レイ・タイ・リオ」の模様を軸に制作されたドキュメンタリー映画「或る音楽」に出演。2009年、高木正勝氏のアドバイスを基に打楽器独奏によるアルバム sato-naoko 「108」を制作。その他アーティストのライブサポートやレコーディング、舞台音楽、映画音楽、ドラマ、CM、ゲーム音楽等に数多く参加。